

既に飽して守新の徳を執り批難の

徳を以て其の行を止す

向学即徳信ノ主旨徹然 安んずれば一徳信人

増加之物なり

el 多の故所積るるは徳之の運流 善人

強クハト

以上諸條より其の要旨を大略三外各

の邊り之を以て備後云々なりは心印の年比同

徳を以て其の行を止す

徳ハ心為す向学より其の徳を以て其の行を止す

曰く此の徳を以て其の行を止す

大凡者之より 善徳難きなり 徳を以て其の行を止す

善徳即徳の心印なり 徳を以て其の行を止す

徳を以て其の行を止す

向学ハ一徳信ノ主旨徹然 安んずれば一徳信人

善徳ハ心為す向学より 徳を以て其の行を止す

徳を以て其の行を止す

徳を以て其の行を止す

川 十二日早夜より 徳を以て其の行を止す

徳を以て其の行を止す